

新着図書からおすすめの5冊

(平成23年12月20日掲載)

貸出と予約の開始は**12月20日(火曜日)**、インターネット予約の開始は**12月27日(火曜日)**です。

『パブリック』

ジェフ・ジャービス 著

NHK出版 刊

ネットを介して生まれつつある「パブリック」。

それは、ソーシャルメディア革命と3.11を経て見えてきた、大公開時代の新しいフロンティアだ！ デジタル社会のパラダイムチェンジに迫る。

著者紹介：メディアテクノロジー関連で最も高い人気を誇るブログのひとつである『BuzzMachine.com』を運営。ニューヨーク市立大学院ジャーナリズム科准教授。著書に『グーグル的思考』がある。

請求記号：007.3/J11

『人づきあいの処方箋』

アルボムツレ・スマナサーラ 著

アルマツト 刊

「みんな仲間」と思ってみよう。

その気持ちを巡らせれば、人間関係に「悪循環」ならぬ「善循環」がまわりだします。

テーラワダ仏教(上座仏教)長老が、慈しみの生き方を説く。

著者紹介：1945年スリランカ生まれ。テーラワダ仏教(上座仏教)長老。日本テーラワダ仏教協会初期仏教伝道とヴィパッサナー冥想指導に従事。著書に『怒らないこと』『くじけないこと』など。

請求記号：180.4/SU56

『執事とメイドの裏表』

新井 潤美 著

白水社 刊

イギリス社会は、執事やメイドなど伝統的な使用人に対して、歴史的にどのようなイメージを持ってきたか？ そして、その実像は？

日本やアメリカで流布しているイメージとのギャップから、イギリス文化を考える。

著者紹介：香港、日本、オランダ、イギリスで教育を受ける。東京大学大学院博士課程満期退学(比較文学比較文化専攻)。

『地球について、まだわかっていないこと』

山賀 進 著

ベレ出版 刊

自然界には、わかっていないことの方が多くある。

地球と月の関係、プレートテクトニクス、二酸化炭素の増加と地球温暖化など、地球についてわかったこと、わかっていないことを整理し、解説する。大人のための地球科学入門。

著者紹介：1949年新潟生まれ。名古屋大学理学部地球科学科卒業。麻布中学校・高等学校教諭(理科・地学)。著書に

中央大学法学部教授。著書に『階級にとりつかれた人びと』など。

請求記号：366.8/A62

『一冊で読む地球の歴史としくみ』など。

請求記号：450/Y21

『逆転こそ、Nippon!』

溝畑 宏 著

講談社 刊

観光の力で東北を、そして日本各地を盛り上げていこう！

省庁、企業を繋げ、日本を観光で元気にしようとする男が、これからの日本と世界を熱く語る。

著者紹介：1960年生まれ。京都府出身。東京大学法学部卒業。自治省入省。大分県庁に出向、企画文化部長、参事等を歴任し、総務省を退職。「大分トリニータ」代表取締役を経て、観光庁長官。

請求記号：689.1/MI93

※本の内容紹介は、図書館流通センター(TRC) MARCより引用しました。

→ [バックナンバーはこちら](#)

→ [新着図書の一覧はこちら](#)

→ [インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)